一般質問

（2～5ページ上段まで）

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は20人35件の一般質問がありました。

（他はその他の質問）

大国魂神社西側道路 国庁跡にふさわしい通りに整備する考えは

バリアフリー事業にあわせ今後検討していく

林　辰男議員　このたび、日本最大級の武蔵国府の国庁跡が発掘され、新たな観光資源としての活用が期待される。

こうした中、私は六所口通りと呼ぶ旧甲州街道の大国魂神社北西の角から、神社に沿って南へ進み、突き当たりから西へ府中街道までの市道4－50号は、場所柄、国庁跡にふさわしい通りに整備すべきと考える。

そこで、市の考えを聞きたい。

市長　本市では、移動の利便性及び安全性の向上を目的とした交通バリアフリー法に基づき、府中駅並びに府中本町駅周辺を重点整備地区とした事業計画により、整備を進めており、当該道路についても、今後整備する予定である。

整備に当たっては、バリアフリー事業とあわせて、この地域にふさわしい道路づくりを検討していきたい。

他 矢崎町2丁目地内観月橋通り拡幅整備について

▲市道4－50号

高校生ホームステイ派遣事業 市民にどう還元されているのか

多くの交流が実現できたことが市民への還元と理解している

村井　浩議員　本市では、ウィーン市への高校生ホームステイ派遣事業を実施しているが、それが24万府中市民にどう還元されているのか。

また、応募者が減少しているが、何か理由があるのか。

生活文化部長　高校生の派遣及び同事業による家庭間交流のほか、スポーツ、音楽等様々な事業に取り組み、多くの交流が実現できたことは、市民への還元と理解している。

また、減少の理由の確たる要因は把握できないが、今後十分研究すべきものと考える。

議員　ウィーン市の日本語版の地図があれば、市民が行った時に、日本にいるのと同じような気持ちでウィーン市をよく理解できると思う。

そこで、市民交流活性化のため、地図を作成する考えは。

生活文化部長　友好都市をより身近に感じる提案だと思うので、検討していきたい。

他 府中市の新型インフルエンザ対策を知りたい

事務事業評価制度 目標値を年度当初に示す考えは

行政評価制度見直しの中で検討していきたい

杉村　康之議員　事務事業評価制度は、市民等が事業を評価する際に有用な情報を提供し、透明度を高める意味で大変有意義な制度だと思う。

今後、新たに施策評価が導入されると聞くが、導入後も、事務事業評価の結果は、これまでどおりホームページで公開されるのか。

また、現在は、評価時点で目標値を設定しているが、年度当初に目標値を示すことができないか、市の考えを聞きたい。

総務部長　施策評価の導入後も、市政の透明性を高めるといった観点から、従来通り事務事業評価の結果を公開していく予定である。

また、年度当初に目標値を設定することは、今後の事務事業評価を含めた行政評価制度見直しの中で、検討していきたい。

他 乳幼児教育の重要性―文科省の「情動の科学的解明と教育等への応用に関する検討会」報告書を踏まえて―

個人情報保護法への過剰反応 市の見解は

法令を適正に運用し市民の権利・利益の保護を図りたい

村木　茂議員　個人情報保護法が施行されたが、その対応の違いにより、連絡網が作成されない学校がでてくるなど、地域のコミュニティにも影響が出てきている。

また、消防団が緊急時に高齢者世帯を助けようと思っても、その名簿すら作成できないことなども考えられる。

こうした過剰な反応は、かえって大変危険な社会問題をはらんでいると思う。

そこで、同法に対する過剰な反応について、市の見解を聞きたい。

総務部長　国は、個人情報の保護に関する法律に関し、過剰反応が相次いでいる問題で、運用等の見直しを視野に入れ、国民生活審議会の個人情報部会を再開したと聞いている。

今後も、同法や府中市個人情報の保護に関する条例の趣旨に沿って適正に運用し、市民の権利、利益の保護を図っていきたい。

小柳公園周辺地域 環境共生エリアとして整備すべきでは

自然と触れ合う機能を備えた施設整備を目指したい

田中　愼一議員　本市の東南部に位置する小柳公園にほど近い、現業事務所、北多摩一号水再生センターの周辺は、迷惑施設が集中する地域と位置付けられると思う。

そこで、この地域を、自然環境を生かした、自然と調和する環境共生エリアとして位置付け、検討委員会等を立ち上げ、市民の意見を反映した整備を推進していくべきと思うが、市の考えを聞きたい。

環境安全部長　この地域は、多摩川にも近く、また小柳公園の一帯は樹木も多く、市民の憩いの場となっている。

このことから、自然との触れ合いの場としての機能を備えた施設整備を目指していきたい。

他 ゆったりリゾートこころの旅、低廉な価格の宿泊施設、幅広い地域に拡大すべきだについて●便利で安心の市役所であるために、庁舎の受付やコールセンター機能の推進及び庁舎の防犯体制の見直しをすべきだについて

▲北多摩一号水再生センター

けやき並木保存のため自動車の通行を制限する考えは

関係機関等と協議していきたい

相原　博議員　長い歴史の中、先人に守られてきたけやき並木は府中のシンボルとして、なくてはならない存在である。

この貴重な財産を後世に引き継ぎ、けやき並木通りを中心に、伝統とモダンが調和した都市、にぎわいと潤いのあるまちづくりを願うものである。

そこで、ケヤキを排気ガスから守り、また歩行者が安心して散策等ができるように、1年を通じて一定時間、自動車の通行を禁止する考えは。

また、府中駅南口A地区再開発事業について、けやき並木の景観を生かした事業計画にするべきだと思うがどうか。

市長　自動車の通行制限は課題も多いが、けやき並木を保存し、歩行者の安全を確保するために、歩行者優先道路とすることは大きな意義がある。

今後、関係機関等と協議を進めていきたい。

都市整備部長　再開発準備組合では、施設の計画作りの中で、けやき並木の活用を十分検討し、再開発事業に生かしていくこととしている。

▲けやき並木